

1999年10月の東北地方の天候(速報)

【10月の特徴】

- ・27~28日に大荒れの天気
- ・高温傾向が持続

(1)概況

低気圧や高気圧が交互に通り、天気は周期的に変化した。中旬には一時的に寒気が南下し、初冠雪・初氷・初霜を観測したところもあった。27~28日にかけては、発達した低気圧が東北太平洋側をゆっくり北上したため、東北地方は暴風となり、東北太平洋側では300mmを超える大雨となったところもあった。この大雨と暴風により、各地で大きな被害が発生した。

東北地方の月平均気温で見ると、今年の1月から引き続き高温の状態が持続している。気温はやや高い。降水量は東北北部でかなり多く、東北南部で平年並。日照時間は東北北部でやや少なく、東北南部で平年並。

(2)天候経過

上旬： 低気圧や高気圧が交互に通り、天気は周期的に変化した。

気温は東北北部で平年並、東北南部でかなり高い。降水量は東北北部で平年並、東北南部でやや少ない。日照時間は平年並。

中旬： 旬半ばにかけては、低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多かった。17~19日には、東北地方に寒気が南下し、初冠雪・初氷・初霜を観測したところもあった。その後は、再び天気は周期的に変化した。

気温は東北北部で平年並、東北南部でやや高い。降水量は東北日本海側でやや多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部で平年並。

下旬： 旬半ばまでは、移動性高気圧に覆われ晴れるところが多かった。27~28日にかけて、発達した低気圧が東北太平洋側をゆっくり北上したため、東北地方では暴風となり、東北太平洋側を中心に記録的な大雨となった。28日の日降水量は局地的に300mmを越し、岩手県下戸鎖では316mmに達した。この大雨により、岩手県と青森県で崩れた土砂に埋まるなど、2人が死亡したのをはじめ、東北太平洋側を中心に各地で山崩れや浸水等の被害が発生した。

28日の主な気象官署の日降水量は、青森で139.5mm(10月として歴代第1位)、小名浜で124.5mm、八戸で111.0mm(10月として歴代第3位)、深浦で98.0mm(10月として歴代第2位)等、また28日の日最大風速は八戸で21.2m/s(10月として歴代第5位)、石巻で21.1m/s(10月として歴代第1位)等となった。

気温は東北北部でかなり高い、東北南部でやや高い。降水量はかなり多い。日照時間はやや多い。

(3)月統計値の極値・順位の更新

(3位まで。但し白河の月降水量は統計期間が短いため、1位に該当した場合のみ示す。)
<月降水量の多い値>

3位 青森 241.0mm

表1.月気候値表(1999年10月)

地 点	月平均気温(平年差)		月降水量(平年比)		月間日照時間(平年比)	
	階級	mm	%	階級	h	%
青 森	13.2 (+1.2) やや高い	241.0	(246)	かなり多い	136.6	(88) やや少ない
深 浦	13.1 (-0.1) 平年並	259.5	(185)	かなり多い	122.3	(86) やや少ない
む つ	12.7 (+0.9) やや高い	183.5	(168)	やや多い	153.3	(93) 平年並
八 戸	13.3 (+1.1) やや高い	157.0	(196)	やや多い	151.7	(91) やや少ない
秋 田	14.4 (+1.3) やや高い	168.0	(112)	平年並	143.8	(94) 平年並
盛 岡	12.6 (+1.2) やや高い	80.5	(81)	平年並	145.0	(93) 平年並
宮 古	13.5 (+0.7) やや高い	159.0	(146)	やや多い	155.4	(99) 平年並
大船渡	14.4 (+1.0) やや高い	140.0	(101)	平年並	150.2	(97) 平年並
山 形	14.5 (+1.8) かなり高い	86.5	(107)	平年並	142.6	(112) やや多い
新 庄	13.3 (+0.7) ---	169.5	(131)	---	106.9	(109) ---
酒 田	15.5 (+1.2) ---	288.5	(171)	---	135.8	(93) ---
仙 台	15.8 (+1.4) かなり高い	105.0	(102)	平年並	150.2	(101) 平年並
石 巻	15.0 (+1.2) やや高い	107.0	(99)	平年並	163.4	(104) 平年並
福 島	15.9 (+1.7) かなり高い	78.5	(79)	平年並	147.4	(107) 平年並
白 河	14.3 (+1.6) かなり高い	92.5	(***)	---	160.1	(111) やや多い
小名浜	17.1 (+1.5) かなり高い	153.5	(95)	平年並	156.6	(103) 平年並
若 松	14.6 (+1.8) かなり高い	75.5	(92)	平年並	143.5	(124) やや多い

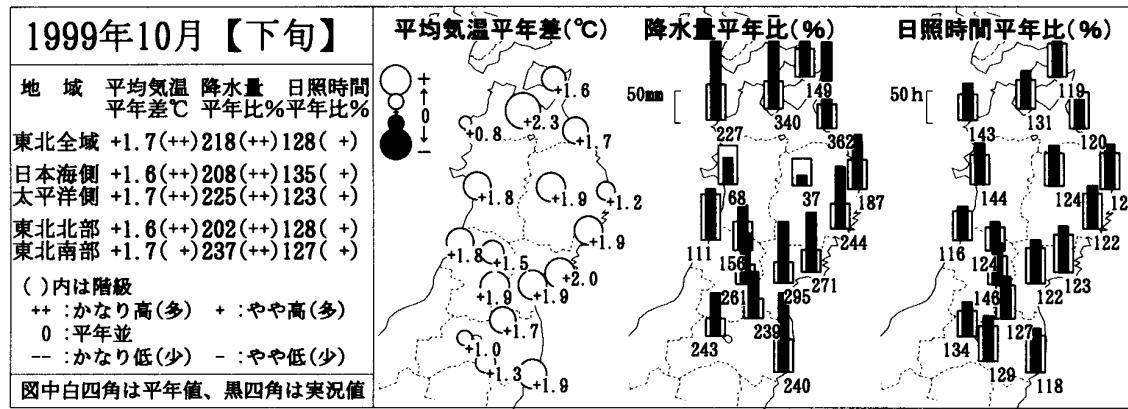
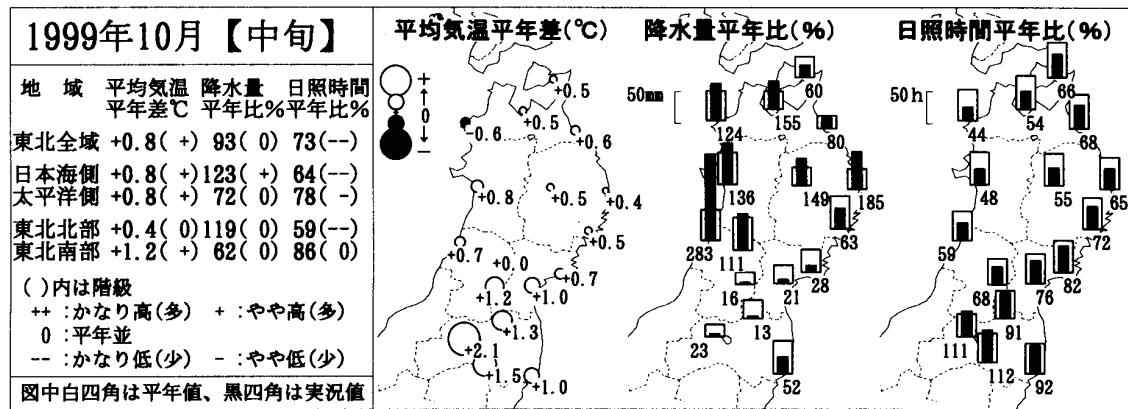
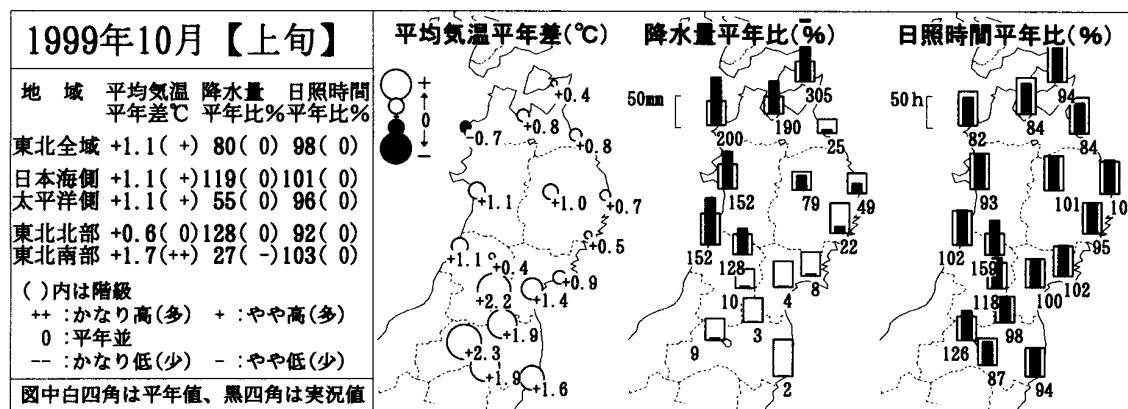
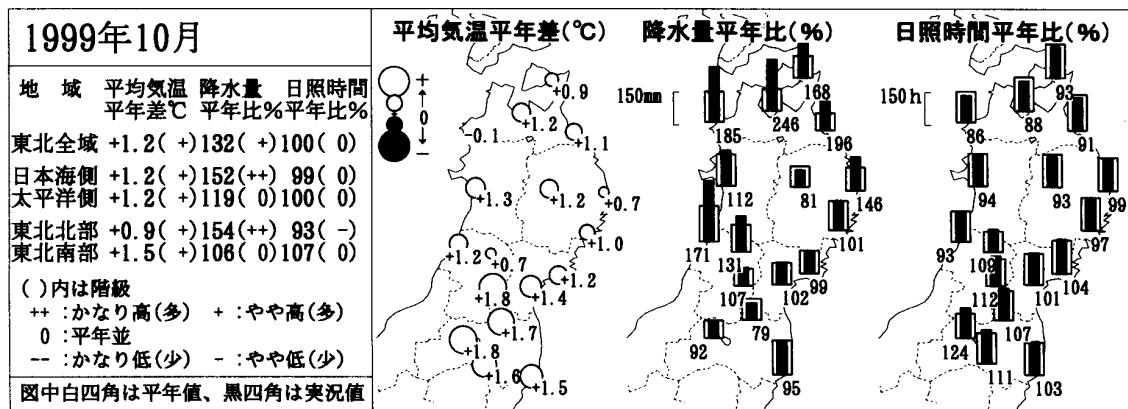
× : 欠測) : 欠測日を含む - : 現象なし *** : 統計期間が 8 年に満たないため平年値がない。

--- : 統計期間が 24 年に満たないため階級区分値がない。

(酒田は準平年値(1971～1990年)、新庄は累年平均値(1986～1996年)との差(比)を示す)。

階級は「かなり低い(少ない)」「やや低い(少ない)」「平年並」「やや高い(多い)」「かなり高い(多い)」の5階級に区分されています。それぞれの階級幅は、1961～90年の30年間に於いて出現した値を小さいほうから、10% (3個)、20% (6個)、40% (12個)、20% (6個)、10% (3個)に区分し、階級の境界値は下位の階級の最大値と上位の階級の最小値を平均した値としています。統計年数が 24 年以上 30 年未満の場合についても同様の割合で区分されていますが、24 年未満の場合には階級区分がありません。

図1. 1999年10月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1961～'90年。但し酒田は準平年値(1971～'90年)、新庄は累年平均値(1986～'96年)を使用。白河の降水量は統計期間が短く、平年値が無いので実況値を表す黒四角のみ表示する。